

就任の挨拶



この度の町長選挙におきまして、町民の皆さまのご理解とご支援を賜り、引き続き町政を担わせていただくこととなりました。改めて、皆さまに心より感謝申し上げますとともに、皆さまから寄せられるご期待の大きさと、その責任の重さに身が引き締まる思いです。

町長就任 1 期目の活動を振り返りますと、町の重要な課題解決に向けた取り組みを進めてまいりました。具体的には、コロナ禍においても基幹産業である農業を守り、高齢者施設や飲食店を支援いたしました。また、3つの病院の誘致や除排雪体制の改善を通じて住民生活の快適さを維持し、町全体が抱える問題、特に人口減少や地域活性化といった課題の解決に全力を注いでまいりました。

しかし、今後の4年間においては、一時的な人口減少は避けられない見通しであり、北海道医療大学移転後の跡地活用や経済対策など、新たな課題への対応が求められています。

こうした状況の中で、私は「子育て世代で"にぎわう"安心して暮らせる町を！」を目標に掲げ、未来の町づくりに引き続き尽力いたします。

特に、町の未来を担う子どもたちを健やかに育むことは、何よりも大事であると考えています。そのため、子育て・教育環境をさらに充実させることに加え、親子で室内でも楽しめる環境づくりを進めるなど、子育てしやすい町づくりに積極的に取り組みます。

また、交流人口の増加を目指して、賑わいの創出や新たな観光振興に取り組むとともに、交流人口から定住人口へとつながる仕組みの構築を図り、町に活気を生み出してまいります。同時に、高齢者に寄り添い支える健康福祉の町づくりを推進いたします。

さらに、産業の質をより高めるべく、6次産業化を推進し、町内産品の高付加価値化と、稼ぐ産業の育成に取り組むことで、循環型地域社会の実現を目指します。これにより、農業・商工業の更なる発展を促進いたします。

加えて、老朽化が進む庁舎の建て替えについては、複合化を含めた検討を行い、町全体の災害拠点としての役割を果たしつつ、町民の利便性向上に寄与する施設として設計を進めてまいります。安全な暮らしを守るための機能も含め、慎重に検討を進めていく所存です。

今後も町民の皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げ、町長就任のご挨拶とさせていただきます。

当別町長 後藤 正洋